

スペイン音楽の祭典

～タレガ、アルベニス没後100周年記念コンサート～
スペインを代表するギターの名曲を県内在住の7名が華麗に彩る！



F.タレガ
(1852~1909)



I.アルベニス
(1860~1909)

ギタリスト

牧野哲仁、親富祖徳盛、白石重文
又吉けい子、又吉均、栗国泰弘、佐野周作

プログラム

タレガ「アルハンブラ宮殿の思い出」(ソロ)
アルベニス「アストゥリアス」(ソロ)
ファリャ「はかなき人生」(デュオ)
ビゼー「カルメン組曲」(カルテット) 他

9月10日(木)

18:30 開場 19:00 開演
前売1500円 当日1700円

パレット市民劇場

〒900-0015沖縄県那覇市久茂地1-1-1
パレットくもじ9F tel:(098)869-4880

主催：＝Team Plvs Ultra＝
問い合わせ先：090-1779-4920
teamplvsultra@gmail.com

スペイン音楽の祭典

～タレガ、アルベニス没後100周年記念コンサート～

プロフィール

■牧野 哲仁（まきの・てつひと）

那覇市生まれ。

小禄高校ギタークラブに入会し先輩より指導を受ける。また先輩から「古堅良雄」先生を紹介され指導を受ける。

「沖縄県ギター連盟」発足に尽力、事務局長を務める。

九州ギター音楽コンクールに参加し沖縄県から初の第3位入賞を果たす。

ギター合奏の楽しさを普及すべく県内7つの合奏団を育成し「虹の音の会」としてコンサートを行う。

2006年に「オーグス～沖縄ギター芸術協会（OAGS）」を設立ギターのさらなる普及と向上を目指す。

■親富祖 徳盛（おやふそ・とくせい）

15歳でギターを始める。

沖縄県ギター連盟理事長を経て、現在親富祖ギター音楽教室を主宰する。

■白石 重文（しらいし・しげふみ）

高校、大学とクラシックギター・サークルに在籍する。

沖縄ギター・ラウンジの先駆けとなった「アンダルシア」のオーナーであり演奏者でもある。

クラシック、フラメンコ、ラテンなどプレイ・スタイルは幅広く、多くのファンを魅了している。

■又吉 けい子（またよし・けいこ）

上原 章氏に師事の後、ラルゴギターアンサンブルに入会したのをきっかけに、牧野哲仁氏に師事する。

2007年3月にボランティア演奏活動を目的とした、アイリスギタートリオを有志と共に結成し、各地でコンサートを行い好評を得ている。ブログ「アイリスギタートリオのぼのぼの散歩」 <http://ilis.ti-da.net/>

■又吉 均（またよし・ひとし）

15歳でギターと出会う。学生時代にギター部に入部。

それからギターに夢中になるが、社会人となり多忙？となりギターから遠退く。

ある日、偶然聴きに行ったギター発表会で刺激を受け、牧野哲仁先生のギターサークルに入会。

その後、コンサートやライブハウス等で演奏するようになる。

■栗国 泰弘（あぐに・やすひろ）

ギターとの出会いは中学二年の夏休み。

それから独学で【かぐや姫】や【アリス】などの弾き語りを習得。

知念高校に進学するとギタークラブがあったので迷わず入部したらクラシックであった(笑)

大城忠氏にギターの基礎練習の方法を教えてもらったが高校卒業後、ギターから離れる。

会社員をしながら営業でたまたま入った喫茶店でギターを手にした事により再びギターの道にのめり込む。

■佐野 周作（さの・しゅうさく）

佐賀県出身。沖縄在住。

イギリス、バーミンガム音楽院をクラシカルギター専攻卒業。

ジョン・ベイイチ氏、サイモン・ディニガン氏に師事。現在、牧野哲仁ギター教室、ダイトウ音楽院にて講師を勤める。

ブログ「さのしゅうのちかごろ。」 <http://sanoshu.ti-da.net>